

西宮市立中央病院の 跡地にかかる地域懇談会 (第8回)

令和6年7月8日
西宮市立中央病院

本日の報告事項

(1) 前回会議(R5.11月)以降の動き

- ① 財政構造改善の取組について
- ② 中央病院跡地の活用案の見直しについて
- ③ 民間医療機関の誘致に向けた動向について
- ④ 今後のスケジュールについて

(2) 統合新病院整備事業の進捗状況

本日の報告事項

(1) 前回会議(R5.11月)以降の動き

- ① 財政構造改善の取組について
- ② 中央病院跡地の活用案の見直しについて
- ③ 民間医療機関の誘致に向けた動向について
- ④ 今後のスケジュールについて

(2) 統合新病院整備事業の進捗状況

本市の赤字状況

✓ 令和4年度決算

実質単年度収支が**約42億円の赤字**

✓ 令和4年度決算赤字の補填

令和3年度決算の繰越金（剰余金）：約21億円

基金の取崩し：約21億円

※市政報告・広聴会(令和6年5月2日開催)の資料から抜粋

「財政構造改善」による取組とは？

- ✓ 早期に実質単年度収支の均衡を保つことを目標とし、
経常的な歳入確保・歳出削減により
単年度で40億円以上の収支改善を目指す
- ✓ ただし、収支改善の取組による効果が現れるまで
市有地売却や基金活用などにより一時的に収支不足を補う

※市政報告・広聴会(令和6年5月2日開催)の資料から抜粋

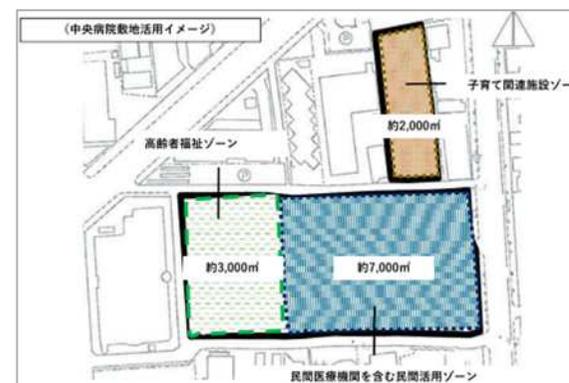
歳入増の取組：市有地及び公共施設跡地等の活用

✓ 市有地の売却、貸付収入の増



(旧)北夙川保育所跡地(航空写真)

✓ 土地活用計画の見直し
(例) 中央病院跡地の活用



中央病院跡地の活用案(見直し前)

※市政報告・広聴会(令和6年5月2日開催)の資料から抜粋

本日の報告事項

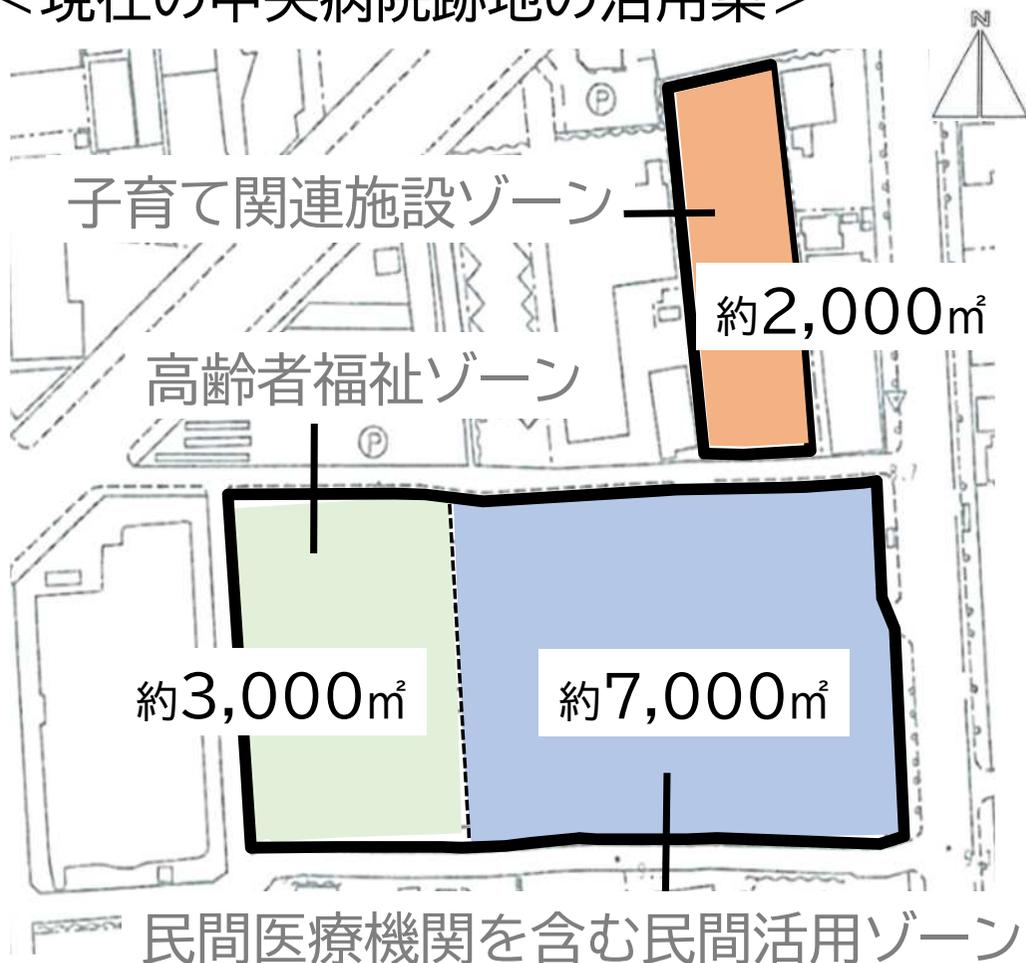
(1) 前回会議(R5.11月)以降の動き

- ① 財政構造改善の取組について
- ② 中央病院跡地の活用案の見直しについて
- ③ 民間医療機関の誘致に向けた動向について
- ④ 今後のスケジュールについて

(2) 統合新病院整備事業の進捗状況

中央病院跡地の活用案の見直し

<現在の中央病院跡地の活用案>



民間活用ゾーン

- ・医療機関の誘致を前提として、**土地の売却も含めた事業スキームへの見直し**
- ・賃貸する場合においても、**より適正な賃料設定などについて検討**

高齢者福祉ゾーン

- ・**代替地が確保された場合**において、**当該ゾーンの売却、もしくは、他の用途の貸付けの可能性について検討**

子育て関連施設ゾーン

- ・**検討中**

本日の報告事項

(1) 前回会議(R5.11月)以降の動き

- ① 財政構造改善の取組について
- ② 中央病院跡地の活用案の見直しについて
- ③ 民間医療機関の誘致に向けた動向について
- ④ 今後のスケジュールについて

(2) 統合新病院整備事業の進捗状況

建設費の高騰など

2022/12 伊丹市統合新病院

- ▶2度の入札不調
- ▶建設費が当初比1.5倍へ

© 2022/12/13 05:30 神戸新聞NEXT

■伊丹の新病院建設費、当初比5割増の448億円に急騰見込み 2度の入札不調で資材高騰、関西建設ラッシュも要因に

📄 ポスト 🔗 シェアする 4

印刷



市立伊丹病院。近畿中央病院との統合して新病院になる＝伊丹市昆陽池1

🔍 拡大

兵庫県伊丹市の新病院の建設工事を巡る入札が2度にわたって不調となった。資材価格の急激な高騰や、関西地区の大型事業の並行実施などが要因とみられ、次回の入札に向けた工事費は当初想定額の約1・5倍に値上がりする見込みだ。市は財源の確保に苦慮しており、開院は当初より約10カ月遅れて2026年8月ごろを目指すとした。(久保田麻依子)

新病院は市立伊丹病院(昆陽池1)と近畿中央病院(車塚3)を統合再編し、伊丹病院の敷地内に建設する。病床数は602床で、地域の基幹病院として高度急性期医療への対応が期待されている。

市の「病院統合新病院整備推進班」によると、2回目の入札予定価格は約349億円で、10月上旬に実施。参加を表明した業者はあったものの、予定価格内の応札がなく不調となった。



市立伊丹病院と近畿中央病院を統合再編する新病院のパース図(伊丹市提供)

🔍 拡大

2023/12 むつ総合病院

- ▶新病棟の整備
- ▶1回目の入札が不調

入札不調で利用開始時期が2028年度以降にずれ込む むつ総合病院新病棟 青森県



ATV 青森テレビ

国内

2023年12月26日(火) 12:22

建設が予定されているむつ総合病院新病棟の建設工事の入札が不調に終わり、利用開始時期が2028年度以降にずれ込むことがわかりました。

むつ総合病院によりますと、8月に新病棟建設の入札公告がされましたが、国内で大規模な建設工事が相次いでいることなどから、入札期限の9月13日までに申請がなく不調に終わったということです。

2024/5 国立劇場

- ▶老朽化対策の再整備
- ▶2度の入札不調

入札の不調・不落で空転する国立劇場の再整備、「次が最後のチャンス」との声も

小山 航 日経クロステック/日経アーキテクチュア

2024.05.08
有料会員限定



全1382文字

施設の老朽化やユニバーサルデザインへの対応などを理由に、再整備が計画されている国立劇場(東京・千代田)。2度の入札が不調・不落に終わり、事業者選定に苦慮している。日本芸術文化振興会は2024年3月25日、有識者検討会を設置して、次回の入札公告で示す要件などを検討すると発表。翌26日には初会合を、4月8日に第2回、4月25日に第3回会合を開催した。第4回は5月9日の開催を予定するが、結論を出す時期は未定だという。

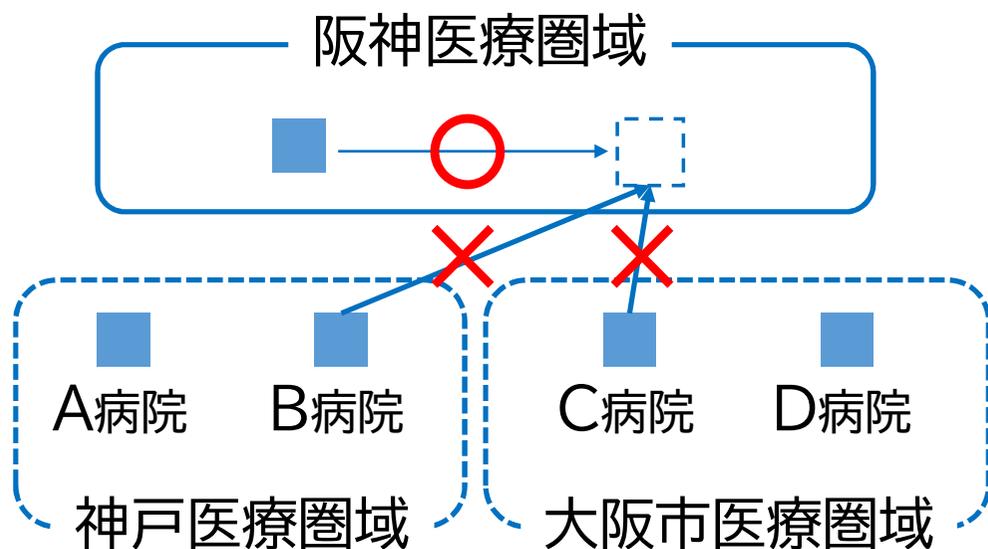


阪神医療圏域の基準病床数の見直し

医療法において、病床の整備を図るべき地域的単位として「**医療圏域**」という考え方があります。**西宮市は、「阪神医療圏域」に属しています**。兵庫県保健医療計画の見直しにより、**阪神医療圏域の基準病床数が増加しました**。(令和6年4月～)

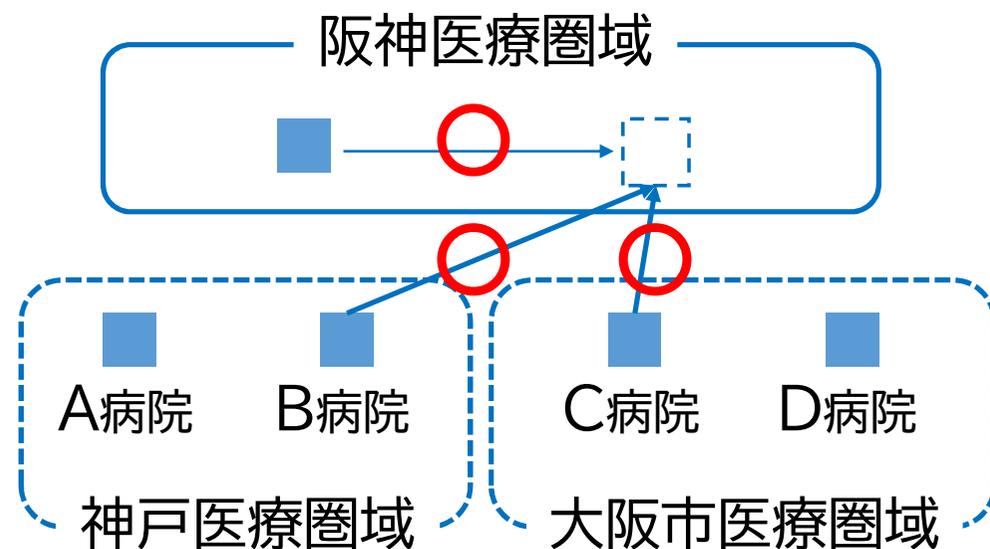
<見直し前> **病床過剰**

他圏域からの参入 … **原則不可**



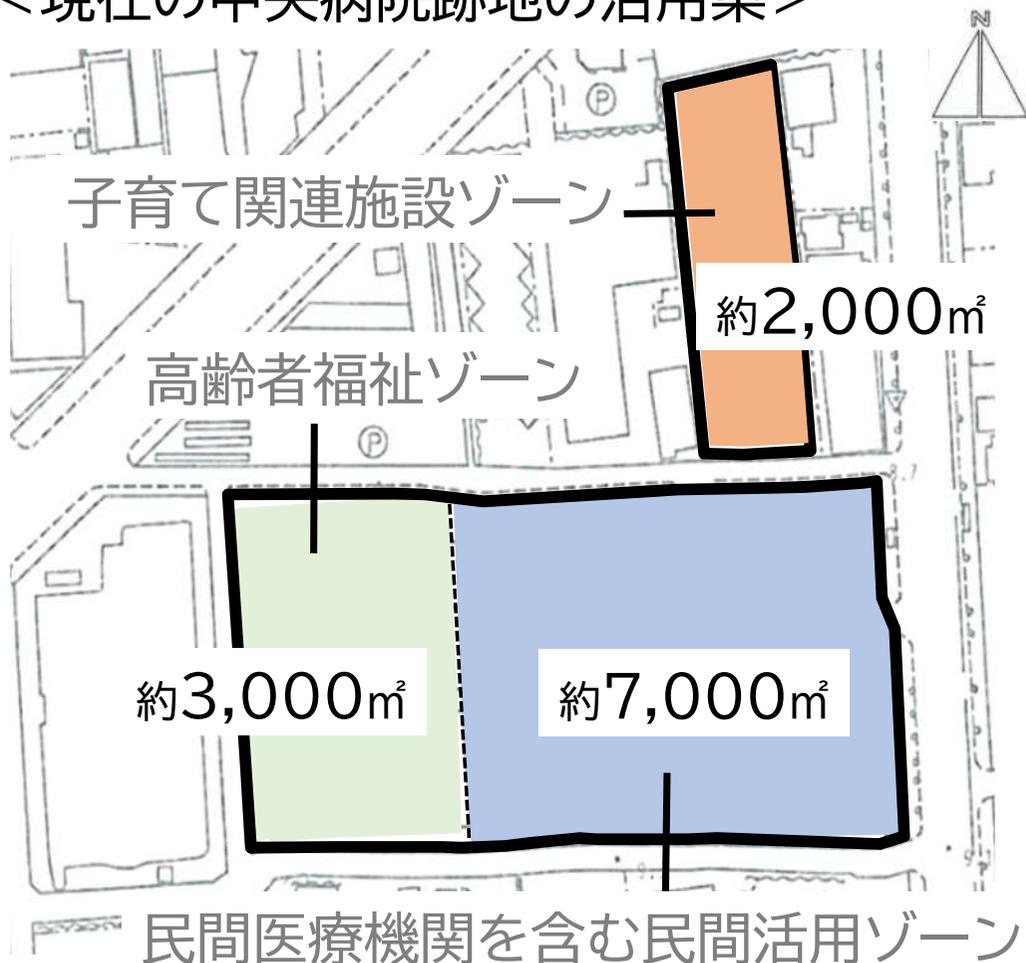
<見直し後> **病床非過剰**

他圏域からの参入 … **原則可**



医療機関誘致に向けた取組

<現在の中央病院跡地の活用案>



・「高齢者福祉ゾーン」について、
代替地での整備が可能となった場合…

約3,000m²の活用方法の再検討が必要

例) 3,000m²を売却(用途指定なし)

例) 民間活用ゾーンと合わせて一括活用

など

➔ **民間医療機関誘致の実現可能性に資する
方法を検討していく**

本日の報告事項

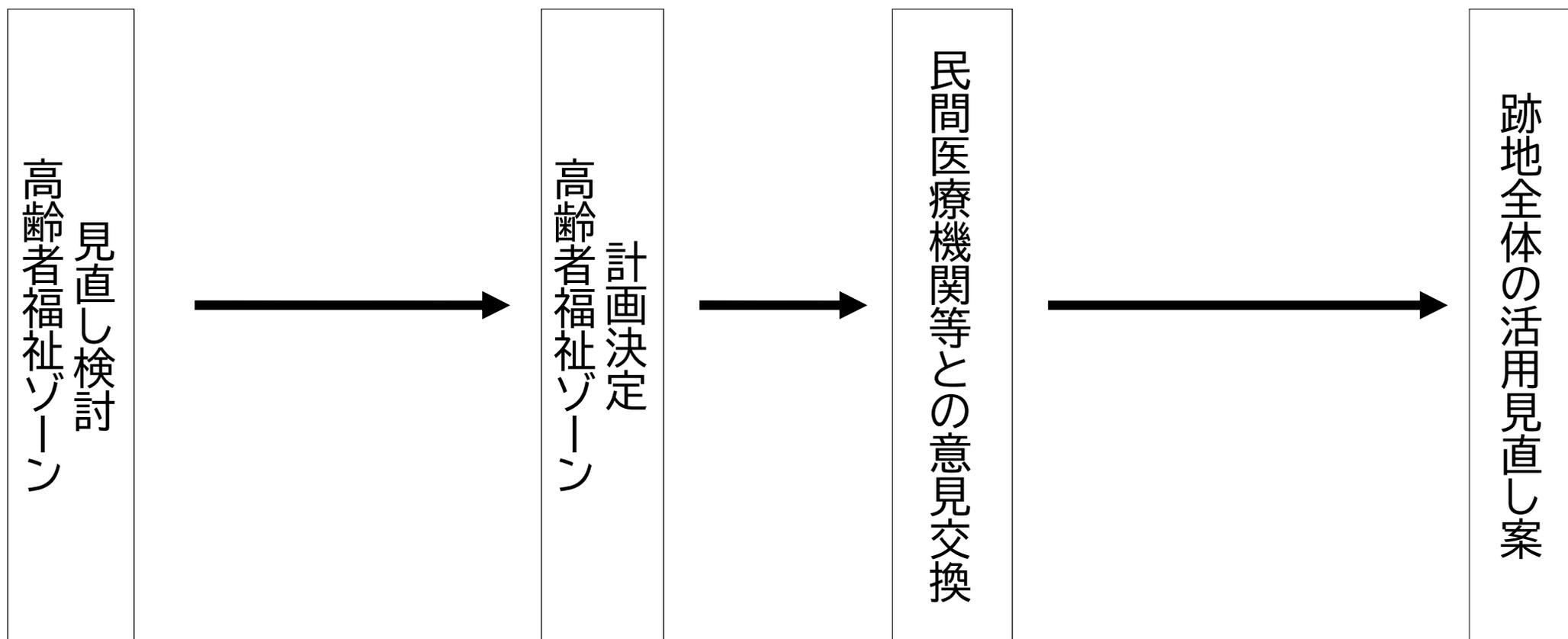
(1) 前回会議(R5.11月)以降の動き

- ① 財政構造改善の取組について
- ② 中央病院跡地の活用案の見直しについて
- ③ 民間医療機関の誘致に向けた動向について
- ④ 今後のスケジュールについて

(2) 統合新病院整備事業の進捗状況

今後のスケジュール

※ 令和6年度の動きとして下記のとおりを予定していますが、今後の動向により変更が生じる可能性があります



本日の報告事項

(1) 前回会議(R5.11月)以降の動き

- ① 財政構造改善の取組について
- ② 中央病院跡地の活用案の見直しについて
- ③ 民間医療機関の誘致に向けた動向について
- ④ 今後のスケジュールについて

(2) 統合新病院整備事業の進捗状況

工事進捗状況

- ・工事全体としては進捗率 約20%(予定通り)
- ・4月で基礎工事を完了、7月から鉄骨組立を行う



完成予想模型



阪神国道駅

救急ワーク
ステーション

至神戸

国道2号

至大阪

各階構成



外観(南東面):国道2号からのイメージ



外観:エレガント側からのイメージ

